

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp
Eメール info@jaichi.jp

2005.7.25
No.904

発行責任者 梅野敏基 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

自治労連
愛知県本部
第95回定期大会
特集号



憲法改悪、大增税を許さず みんなの力で 要求を前進させよう

保育園の臨時保育士を組織化して20人以上になった。臨時職員にアンケートを配布し、9割以上回答してくれた。看護師や技師などからも加入が相次いでいる。30人以上にして要求書



鈴木代議員
(半田市職)

「ふくら」(くろがねもち)の意味で寄ってくるということ)という機関紙名に決めた。今後、組合員を増やしていきたい。

結成されて新しく、書記長に選出された。月に2回執行委員会を行い、6月9日初めて要求書を提出し、団体交渉を行った。残業の多い職場では月に50〜60時間になり、土日もサービス残業をしている実態。交渉で、「予算はなくても、残業代は支払う」と回答を引き出した。機関紙も発行し



森代議員
(一宮市労組)

自治労連愛知県本部は、7月16日、名古屋国際会議場で第95回定期大会を開催し、代議員や傍聴・中央委員など約200名が参加しました。最初に羽根委員長が執行部を代表してあいさつ。来賓には自治労連の松本利寛書記長代行、愛労連見崎徳弘議長、日本共産党愛知県委員会瀬古田起子さんが駆けつけました。
討論では29人が発言し、提案された05年度運動方針を支持・補強するものでした。採決ではすべての議案と大会宣言が可決され、26人の役員が選出されました。

組織の強化・拡大で 住民・職場要求前進を

を出していきたい。通勤手当は臨時が月4000円しか出ていない。実態に合わず、改善させるように要求して組織化にもつなげていきたい。



瀧川代議員
(豊川市職労)

一宮町との合併を控え、組合の拡大が必要。一宮町に80人の対象者がおり、第二水曜日庁舎前でピラマキ



矢野代議員
(清須市職労)

6月22日清須市職労の結成大会を開催。これまで新川町職労や西枇杷島町職労でやってきた「夏まつり」や「子育てのつどい」は、これまで通り大事にしていこうと確認してきた。結成大会を契機に臨時職員を8



青木代議員
(豊橋市職労)

豊橋の青年部活動のとりくみは、希望と活力ある青年部をモットーにしている。青年自らが連続学習会を計画し、賃金学習や情勢学習などにとりくんでいきたい。青年が意欲をもって働ける環境をつくるのが大切だと感じた。県本部の横浜・横須賀平和ツアーにも参加して、米軍基地の実態などを学ぶことができた。今後も組合への理解を広げて結集を強めたい。

政府の暴走をやめさせ 憲法守る先頭に立とう

郵政民営化法案は衆議院を5票差で通したが、地方自治体や国民の反対運動により参議院での通過は困難な状況にある。

とを背景に労働者全体の賃金引き下げをしようとしている。住民要求、くらしを守るために民主的自治体労働者論の立場で

が、政府の暴走をやめさせるために、自治労連が憲法を守る運動の先頭に立とう。小泉構造改革は、大企業や金持ちを優遇す

税となる。悪政を阻止するたにかいとくみ、組合組織を強化・拡大することが求められている。青年の雇用確保をす



羽根 克明
県本部執行
委員長

小泉構造改革は、財界の21世紀戦略のもと、政治・経済・行政を思いのままにしようとしている。公務員賃金を引き下げること

たかうことが求められる。自治体労働者として、憲法を遵守して住民のくらしを守る仕事をしてきた

一方で、消費税増税やサラリーマン増税を導入しようとしている。この悪政を許せば年収500万円が40万をこえる増

すめ、非常勤、臨時職員など不安定雇用労働者の組織化を積極的にすすめる。

住民のくらしを守る共同のとりくみが広がる

安心して働き続けられる 職場づくりで奮闘



中根代議員 (蒲郡市職)

保育園民営化問題で保育士と父母のネットワークを再開し、市長へ陳情署名を4500筆提出。父母の保育に対する関心は高い。しかし、3月民営化が決定。公立保育園への期待は高い。解決できればもっと信頼が広がるのではないか。職場学習活動では、給与構造の見直しについて賃金学習を連続して開催してきた。組合はどうやってはねかえしていくのか。運動方向を示してほしい。地域手当についても県下の水準維持のためがんばりたい。



知久代議員 (東栄町職)

東栄病院に長年働き続けてきたのに、人事異動をめぐって拒否したことにより突然の不当解雇を言い渡された。県本部長坂書記長や永井執行委員の敏速な対応、東三地区協や全県の自治労連のみなさんのご支援で無事不当解雇を撤回させ、これまで通り職場で働くことができた。心から感謝申し上げお礼の発言をしたい。本当にありがとうございます。



山道代議員 (自治体一般米山寮分会)

3度にわたる地労委あつせん申請。労使合意なく、就業規則の改善をする理事長。ごまかし昇給、賃金・一時金カットを県の補助金

争議回・高校生平和ゼミナールの訴えに会場から激励の拍手

高校生平和ゼミの会場がパバ 8万円で集約



全動労の工藤さん



高校生平和ゼミの市橋さん・高橋さん



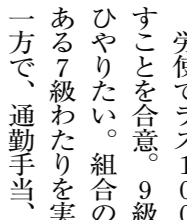
愛知視覚障害者協議会 寺西 昭さん



郵産労の藤崎さん

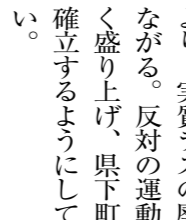


労使でラス100をめざすことを合意。9級制をせひやりたい。組合の要求である7級あたりを実現する一方、通勤手当、保育手当の見直しをセットで飲まざるを得なかった。影響は月1万円以上の削減となる。この問題を職場討議にかけて全組合員の中で問題意識づけを行ってきた。今年度の給与構造の見直しにより、実質ラスの廃止につながる。反対の運動を大きく盛り上げ、県下町村職を確立するようにしてきた。



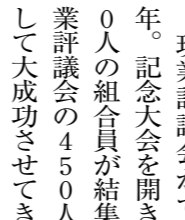
矢野代議員 (長久手町職)

人口が30万人になった。賃金水準はラス100を大きく割る状況となっている。生活保護の受給率は低く県下で2番目となっている。今はやりの言葉で言えば「微妙な町・春日井市」といえる。通勤手当見直しについて新聞報道が労使合意のないままされたことに抗議し、これまで2回の交渉を重ねてきた。「一方的にしない。協議をおこなうこと」を回答させた。豊橋の佐藤委員長を招いて学習会を開き、その元気の良さに圧倒された。引き続きがんばりたい。



伊藤代議員 (豊橋市職)

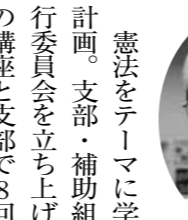
現業評議会ができて10年。記念大会を開き、600人の組合員が結集する現業評議会の450人が参加して大成功させた。それぞれの職種で、仕事の見直し・拡充をすすめてほしい。厳しい状況のなかで、



川根代議員 (豊橋市職)

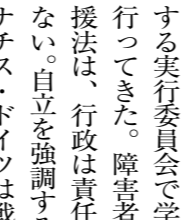
憲法をくらしに生かし 平和を広げよう

憲法をテーマに学習会を計画。支部・補助組織で実行委員会を立ち上げ、2回の講座と支部で8回主催をしようという計画。第一回目の講座をフォークソング歌手の笠木徹さんの歌とトークコンサートで5月27日に開催し、280人が参加。準備する実行委員会が学習会を行ってきた。障害者自立支援法は、行政は責任を取らない。自立を強調するもの。ナチス・ドイツは戦争に役立たない人間は価値がないといったがこれに通ずるもの。



加藤代議員 (港職)

4月オーストラリア、5月ニュージランドと名古屋港に軍艦が相次いで入港。7月22日、伊勢湾沖で自衛艦6隻、ヘリ9機が軍事演習を行う「05年マリンスター」が万博のパートナーシップ事業として予定。戦争の道具である軍



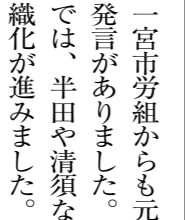
遠藤代議員 (瀬戸市職)

が機関紙コンクールで特別賞をいただき本当にうれしい。9条を守る取り組みをえいせい支部内で広げるために、独自のニュースを発行してよかった。



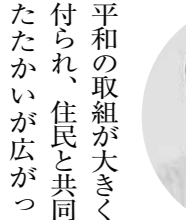
小磯代議員 (名古屋市職)

保健所に働いた私は市民の命と健康を守る仕事をしている。「えいせい9条の会」を支部内に立ち上げ、100人をめざしてとりくんでいる。NPT再検討会議のニューヨークに代表を派遣。一区一保健所めざし、統合の動きをやめさせる1000件の団体署名にも取り組んでいる。愛知にも公衆衛生部会を作りたい。県下単組からもご協力をお願いしたい。



垣見代議員 (名古屋市職)

知る活動も広がっています。政府と財界が一体になって暮らしに影響を及ぼしています。自治体の存在価値が問われています。



長坂書記長

平和の取組が大きい位置付られ、住民が共同してたたかいて広がっています。青年や現評でも戦争の実態を語り継ぐ見聞

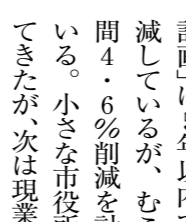


新執行部役員決意も新たに



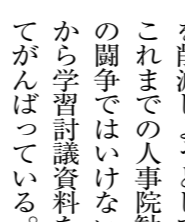
橋本代議員 (名古屋市職)

総人件費削減のプランを示せという名古屋市の状況について。行財政改革集中計画は5年以内で8%削減しているが、むしろ5年間4.6%削減を計画している。小さな市役所を掲げてきたが、次は現業部門(福祉)に目を向けようとしている。ワタリ廃止、特別勤務手当の見直し、給与引き下げの数値を示して総人件費削減しようとしている。これまでの人事院勧告待ちの闘争ではない。6月から学習討議資料を準備してがんばっている。



黒田代議員 (春日井市職)

来賓 じゃあさくし 自治労連 松本利寛書記長代行



愛労連 見崎徳弘議長



近藤代議員 (名水労)



山本代議員 (幸田町職)

法守れの声が広がっています。政府・財界は、公務員を悪政推進の露払いに利用しようとしている。「公務員の賃下げて消費税増税は回避できる」などのマスコミ論調で、賃金引下げ、地域給、物言わぬ公務員を作る

05年人事院勧告、給与構造の見直しについて学習会を継続してきた。全組合員学習会として130人が参加。町役場というこじんまりとした職場で成果主義が導入されれば職場が暗くなる夏のとりくみを今後も強めていきたい。

憲法守るとりくみでは、7月9日、網の目行進を実施。9にちなんだ行動として継続していくことがチャラとなる。7月10日岡崎九条の会がつかいを開催した。11月に図書館を借りてアンテナ展を計画している。

青年・女性・現評も元気に発言

現業評議会が3月20日、名古屋・鶴舞公園を会場に給食まつりを開催。たくさん市民なども参加してくれた。長野県上田市や浜松からも現業評の仲間が見学に来た。愛知県現業評は毎年、平和見学ツアーを行い、東海北信ブロックの仲間との交流も行った。

今、職場では退職不補充が原則という中、学校給食調理員を新規で採用させることを実現した。不補充のかべを打ち破る大きな成果をあげてきた。

県本部青年部が3月12日、横須賀・横浜(ヨコヨコ)ツアーを実施。神奈川県内の軍港や軍事施設や米軍基地の実態について学びながら、神奈川自治労連の仲間と交流して来た。今年は参加する単組数を増やそうと目標をかかげ、多くの単組から92名が参加した。基地のナマの実態を見て、平和に生活をおくることのできる人々の話を聞くことができた。愛知と神奈川の交流を深めて有意義なツアーとなった。

県本部女性部として次世代育成支援法について意見や要求を盛り込むようにしてきた。指定管理者制度の学習も実施してきた。合併にもなるとして保育水準の引き下げや臨時職員的首切りが行われている。女性部として平和を守るとりくみを強め、九条街パジャヤバーストリを単組から持ちより大きなものに仕上げた。戦後60年戦争のない国から戦争できる国に日本が変えられるようにしている。憲法改悪反対のとりくみを継続していきたい。

青年・女性・現評も元気に発言

青年・女性・現評も元気に発言

県本部2005年度役員

役職名	氏名	出身単組
執行委員長	羽根 克明	名古屋市職
副執行委員長	梅野 敏基	瀬戸市職
書記長	伊藤 慎次	名古屋市職
書記次長	大橋 宗明	名古屋市職
財政局長	橋原 正志	名古屋市職
執行委員	林 泰彦	瀬戸市職
	長坂 達也	豊橋市職
	山下 泰彦	豊橋市職
	熊谷 弘	半田市職
	矢野 正彦	長久手町職
	杉浦 彰治	知立市職
	栗本 吉司	蒲郡市職
	永井 和彦	名古屋市職
	柳 進	直属分会
	大澤 正	幸田町職
	井上 真彦	直属分会
	酒井 文子	名古屋市職
	佐賀 達也	名古屋市職
	今泉 聖一	蒲郡市職
	森田 正樹	武豊町職
会計監査		

住民のくらしを守る 運動に力発揮



姥原代議員
(名古屋市職労)

れた。7割以上は営業所があるのを知っており、8割が各区に必要と回答している。



岡田代議員
(名古屋市職労)

あることを認めて改善を求めてきたが、直行直帰も労働基準法を適用するように改善させてきた。安心して介護をうけられるように、仲間をふやしていきたい。今年11月、全国のヘルパーを迎えて名古屋で集会を予定している。



廣濱代議員
(蒲郡社福労)

平成12年、介護保険制度がスタートして5年。低所得者にとって負担が増大。要支援で月に61500円のサービス。内容は週2回、ランチサービスを週1回が限度。要介護1で16万8500円と負担が大きくなる。

水谷中央委員
(名水労)



水谷中央委員
(名水労)

コールセンター構想が営業所の充実を目的にスタート。03年12月、上下水道局の各区のお客様センター(コールセンター)見直し、16カ所を1カ所の営業所に統合する計画が示され、住民に広く訴える活動。「オペレーターやマニュアル対応」「個人情報保護は大丈夫か」など。5万枚の住民ピラや街頭宣伝行動1800通のアンケートが回収さ



舟橋代議員
(なごや介護労組)

介護保険法が強行採決された。本来の介護のあり方から離れ、利用者が制度を使えないものになっている。施設を追い出し、障害者自立支援法など弱者をきりすてる悪法が審議されている。ヘルパーも労働者で



松井代議員
(豊橋市職労)

先日、医療部会の活動を総括する総会が行われた。今年自治体病院23カ所を訪問した。地域医療を守る立場で懇談をしたが、不採算部門を廃止する病院もあった。全国的には87万床から70万床に減らし、東北・

自治労連第12回囲碁・将棋大会

囲碁チーム3位入賞 将棋も4位と健闘



右側が愛知囲碁チーム



左側が愛知将棋チーム

7月8日(金)〜9日(土)、神奈川県湯河原町で開催され、愛知の囲碁チームが初の3位入賞、将棋チームも4位と大健闘でした。囲碁の鳥居信一さん(豊川市職労)は4連勝で敢闘賞を受賞されました。おめでとうございます。

九州で自治体病院がなくなる事態になっている。今後医療部会として、県との交渉を予定している。実態にみあった増員をめざして国民を守る医療にしていきたい。



小島代議員
(犬山市職労)

県下の公立保育所をほぼ訪問しきった。東海北信ブロック保育交流集會を四日市で開催し、



森川代議員
(犬山市職労)

犬山革新懇に組合も結集して住民共同のとりくみをやってきた。年金、指定管理者制度、平和について集會や学習会などをいろいろ工夫をしながらとりくんでいる。最近では、「銃口」という演劇を尾北地域で7月5日に上演してきた。

また、憲法学習会を尾北地区協と江南市職で行ってきた。毎月、岩倉・江南・犬山・扶桑・大口新たに一宮を加えて4市2町の交流もしている。

13単組1地区協
47紙が応募

元気な組合活動は 機関紙がきめ手!!

- <優秀賞>
- 第1種 知立市職労ニュース(知立市職労)
 - 第2種 きかんし05(名古屋市職労・中村区役所支部)
 - 第3種 風車(豊橋市職労青年部)



優秀賞の表彰を受ける知立市職労

組合員と執行部のきずなである機関紙の交流と発展のため、6年ぶりに県本部

2005年 県本部 春闘機関紙 コンクール

「入賞作品一覧」	
第1種 (政令・都市職の機関紙、ニュース)	<ul style="list-style-type: none"> ▼優秀賞 「知立市職労ニュース」(知立市職労) ▼入賞 「あしなみ」(豊橋市職労) 「学事労」(名古屋学事労)
第2種 (町村職単組、政令・都市職の支部・分会の機関紙、ニュース)	<ul style="list-style-type: none"> ▼優秀賞 「きかんし05」(名古屋市職労・中村区役所支部) ▼入賞 「衛生支部」(名古屋市職労・健康福祉局衛生支部) 「どんどんここんぐりもりもり版」(名古屋市職労・衛生支部山保健康所分会) 「かんきょう」(名古屋市職労・環境局支部) 「みどり」(名古屋市職労・環境局支部緑環境分会) 「みんなの広場」(名古屋市職労・市民経済局支部)
第3種 (補助組織、職域部会、専門部などの機関紙、ニュース)	<ul style="list-style-type: none"> ▼優秀賞 「風車」(豊橋市職労青年部) ▼入賞 「かぼん」(名古屋市職労・国保推進員部会) 「たむす」(名古屋市職労・天白区役所支部青年・婦人部) 「女性部ニュース」(名古屋市職労・女性部) 「サラダ」(瀬戸市職労・女性部)
(特別賞)	※全応募作品を対象に選定
▼話題賞	活版あしなみ「憲法とくらし特集」(豊橋市職労)
▼連携プレー賞	「民生課分會ニュース」
	「保険年金課分會ニュース」
	「市民課分會ニュース」(名古屋市職労・南区役所支部)
▼期待賞	「中水労ニュース」(中水労)
▼9条守ろう賞	「九条の会ニュース」(仮称)(名古屋市職労えいせい支部九条の会)
▼組織拡大・強化賞	「尾東のなかま」(尾張ブロック・尾東地区協)

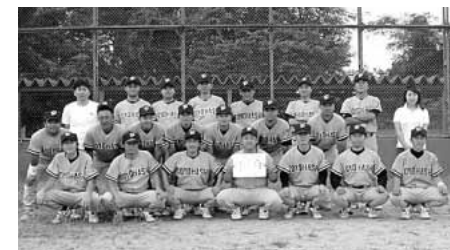
春闘機関紙コンクールを開催。第1種(政令・都市職の機関紙、ニュース)、第2種(町村職単組、政令・都市職の支部・分会の機関紙、ニュース)、第3種(補助組織、職域部会、専門部などの機関紙、ニュース)とし、応募総数は13単組1地区協47紙。入賞されたみなさんを定期大会で表彰しました。おめでとうございます。

東海北信ブロック大会進出

優勝

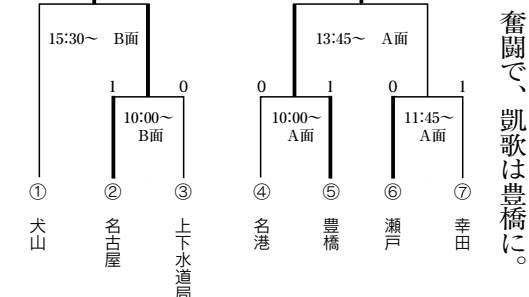
県本部軟式野球大会

強いぞ豊橋市職労



愛知野球大会は、

7月10日、開催の第27回自治労連7チームによる熱戦がくり広げられました。決勝戦は、好投手と強力打線を擁する豊橋市役所チームと同じく好投手を擁し俊足好打の名古屋市役所チーム。先行をとった豊橋が、初回に強力打



線が爆発し4点先取。追いつこうと必死になる名古屋の打線を、快速球とカーブ、スライダーなどの変化球を駆使し、けん制で名古屋の足をとめた豊橋のエースの奮闘で、凱歌は豊橋に。